

## 一人ひとりが輝いた文化祭

校長



天高く馬肥ゆる実りの秋となりました。第42回文化祭には、多数のご来賓、ご家族の皆様方にご来校いただき心より感謝申し上げます。

おかげさまで、小学部・中学部どの学年も練習の成果を存分に発揮することができ、すばらしい文化祭となりました。皆様の拍手に込められた温かい励ましは、子どもたちの心に届いたと思います。

小学部は、各学年がそれぞれ内容に工夫を凝らした舞台劇を発表しました。1年生は、学年の目標をセリフに取り入れた「ふしぎなすいしょう2」をかわいらしく演じました。2年生は、音楽のすばらしさをテーマにした「町いっぱい音楽を♪」を、歌とテンポよいセリフで元気よく演じました。3年生は、国語で学習した「キツツキの商売」の続きを子どもたちが考え、創作した劇「キツツキの商売そしてその後」を楽しく演じました。4年生は、夢を叶えるために真に大切なことは何かを問いかける「レンタル夢ショップ」をコミカルに演じました。5年生は、友情そして生きることの大切さをテーマにした「ユタと不思議な仲間たち」をミュージカル調で、情感豊かに演じました。6年生は、「言い伝えを守るとは」「人間の弱さとは」「仲間を守るとは」をテーマに、最高学年らしい表現力で「権蔵太鼓」を感動的に演じました。

中学部は、「時をつなぐおもちゃの犬」を発表しました。プロットごとに劇の場面を分担し、「戦争は、人と人を隔



てるが、人には、それを乗り越える力もある」ということについて、心を込めて演じました。劇を締めくくる中学部の全員合唱は、会場に響き渡る迫力で劇の感動を更に盛り上げました。生徒たちの団結力によって、本校の伝統を継承するすばらしい舞台を成

功させることができました。

また、各系の活動や監督の立場として演技指導を行った児童生徒は「演者だけでは劇は成立しない」「裏方で劇を支える仕事も重要なんだ」という高い意識をもって責任を果たしました。寸暇を惜しんで文化祭を創りあげた子どもたちを大いに賞賛したいと思います。今後は、文化祭の取組を通して学んだことを、子どもたちが、日々の学習や生活に生かし、何事にも「前向きに ひたむきに」粘り強く取り組んでくれることを期待しています。

最後に、衣装等でご協力いただいた保護者の皆様、受付や駐車場係でお世話になりました保護者の会の皆様、及びボランティアの皆様、まことにありがとうございました。

## 進路希望の実現を

本年度も後半に入りよいよ10月、中学部3年生や中学受験を目指す小学部6年生にとって大切な時期を迎えました。本校では、それぞれの子どもの進路実現に向けて、ご家庭と連携、協力を密にしながら支援に努めてまいります。

「受験は団体戦」とも言います。本校中学部3年生は、「全員志望校合格」を目指し、日々の授業はもちろんのこと、学校生活においても学年が一つとなつて互いに励まし合い、切磋琢磨しながら努力しています。一人ひとりが目標とする「なりたい自分」の実現に向けて、今を精一杯努力してほしいと思います。

## 日曜参観日のご案内

本年度も、日曜授業参観を実施いたします。保護者の会主催によるバザーも計画されています。保護者・ご家族の皆様のご来校を心よりお待ちしております。

- 1 期日 平成30年10月28日(日)
- 2 日程 9:00~9:45(中学部 9:50) 1校時  
9:55~10:40(中学部 10:45) 2校時  
10:45~11:00 帰りの会  
11:05 完全下校

☆ 保護者の会主催バザー 11:30~1:00

## 写生大会を終えて

8月31日に小学部1, 2年生は、ハンウェルズーへ写生大会に行きました。動物園では、アルパカ、フラミンゴ、クジャク、ツル、ヤギ、カピバラ、レミュー、カメの中から描きたい動物を選んで写生を行いました。元気に動き回る動物や、遠くでエサを食べている動物に苦戦していましたが、場所を移動しながら目に焼き付けた様子を、クレヨンを使って表現しました。実際の色に近づけようと、幾重にも重ねて色を塗ったり、指でこすってぼかしたりするなど、学習したことを生かしながら描くことができました。



後日、授業で写生した動物のイメージに合わせて背景を塗りました。様々な色を使い明るいイメージにしたり、暗い色を塗って草や水たまりの雰囲気を出したり、工夫を凝らした作品に仕上げることができました。

小学部3年生から6年生は、ナショナルトラストの保存歴史的資産の一つオスターリーハウスの写生に挑戦しました。隣接するオスターリーパークはとても広く、池にはたくさんの野鳥がいて、近くには牧場もあるなど、時の流れるのを忘れるような素敵な場所です。当日は、日陰は涼しかったのですが、日なたは日が照るとかなり暑い天候でした。そんな中、5・6年生は正面やや斜めからの奥行きを意識した構図で、3・4年生は真正面からの構図で、午前中は鉛筆でのスケッチに取り組みました。どの子も大まかな基準線を決めた後に、細かな所まで意識をしたスケッチを描いていました。そして昼食後の彩色作業。暑さが増してきましたが、3原色を混色して自分だけの色を作り、その色で彩色していくことを基本的に時間いっぱい絵に取り組んでいました。



中学部は、チジックハウスに行きました。チジックハウスは、ローマ建築風の白い建物と美しいイギリス



式庭園で、1729年に完成しています。幸い天候に恵まれ、気持ちのよい青空のもとで生徒たちは思い思いに建物を描いていました。今回の写生大会では主な建物を描きましたが、どの場面を切り取るかと手で四角い窓を作って試してから、描く場所を決めていきました。さすが中学生だなと感心するのは、少し斜めから見た構図にしたり、手前の木の枝を少し入れて描いたりできていたことです。集中力を途切れさせず、ほとんどの生徒が午前中に下描きを仕上げていました。午後からは、彩色をしました。三原色を使って多様な色彩で最後まで一生懸命取り組むことができました。

## 部活動交流

9月8日(土)に、帝京ロンドン学園と部活動交流会を行いました。今年は、テニス部17名、フットボール部14名、バスケットボール部17名の計48名の生徒が、高校生と共に汗を流しました。学校に着くと、高校生たちが校舎前で我々を出迎えてくれました。試合前には、設備の整った校内を案内してもらい、その後それぞれの部活動で試合を行いました。



テニス部は、ダブルスやシングルの試合をしました。高校生に勝つうれしそうな表情を浮かべる生徒、緊張から思うように自分のプレーができなかった生徒などがいました。テニス部にとって今回の経験は、技術面や精神面の向上に繋がる1日になったと思います。バスケットボール部は、男女に分かれて試合を行いました。男子は高校生の技やスピードを肌で感じ、懸命にプレーする姿が見られました。女子は高校生の女子との試合を経験することができ、生き生きとプレーしていました。フットボール部には、プロを目指す高校生も所属しているため、本校の生徒たちはその技術とパワーに圧倒されていました。しかし、そのようなチームが相手でもゴールをねらえる場面もあり、最後まで一生懸命にプレーする姿が印象的でした。

今回の交流会は、普段、実戦機会のない本校の生徒にとって貴重な1日となりました。最後に、肌寒い天候にもかかわらず、多くの保護者の皆様に応援していただいたことにお礼を申し上げます。